

(学校用)

様式 A-1

平成 27年 8月 31日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福島県立福島高等学校
2. 講師氏名: Renata KIEREPKO 博士
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 27年 8月 25日 (火) 13:10 ~ 16:00
5. 参加生徒: 年 生 人、 年 生 人、 3 年生 26 人 (合計 26 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 文型の生徒
6. 講演題目: (英文) Science=magic
(和文) 科学は魔法
7. 講演概要: 出身国の紹介、科学者を目指した動機、自身の研究の興味深い点。福島県における環境及び人への健康への影響の指標となる人工放射性物質に関する研究。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、実験有
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
プリントによる個別学習(講演概要と使用されるキーワード10個の確認)
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: